

# 階段上で使えるゲート

## 取扱説明書

この取扱説明書は「階段上で使えるゲート」についての取扱い注意点について書いてあります。ご使用前に必ずお読み下さい。また読まれた後は大切に保管して下さい。

この度は「階段上で使えるゲート」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。「階段上で使えるゲート」は、動き盛りの赤ちゃんの安全な活動を願って、家の中の危険な場所（階段・台所・浴室など）から赤ちゃんを安全に守ってあげるために開発した、安全設計の乳幼児用移動防止柵です。当社は赤ちゃんの健やかな成長を願って、きめ細かな心配りによる設計、製品作りに取り組んでおります。赤ちゃんの健やかな成長とともに、当製品を永らくご愛用頂きますようお願い申し上げます。

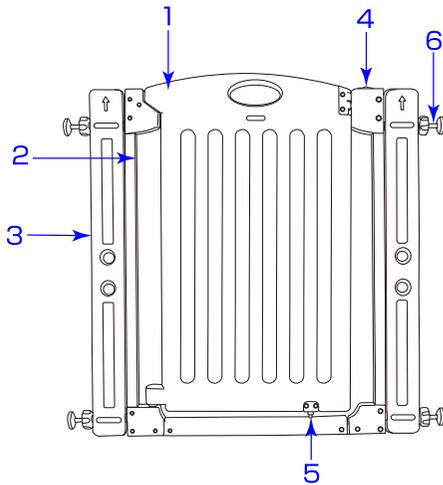


## 1 安全にご使用して頂くためのご注意

ゲートは生後 24 ヶ月以内の乳幼児に使用する「家庭用乳幼児用移動防止柵」として開発したものです。赤ちゃんのために下記の注意事項を必ずお守り頂き、正しくご使用下さい。

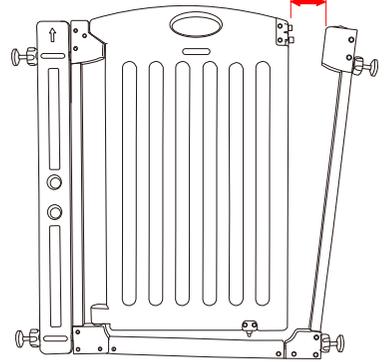
1. 「取付サイズ」の寸法を参考にして、ご使用場所に合わせて取り付けして下さい。
2. 本製品の取付、取外しは保護者の方が行って下さい。
3. 本製品が下記の通り、完全に、確実に取り付けられていることを必ずご確認下さい。
  - ①左右 4 カ所の調節ボルトの先端ゴム部が、壁や柱などに隙間なく、またはみ出ることなくしっかりと接しているかを必ず確認して下さい。
  - ②本体左右に追加フレームが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。
  - ③本製品の下面が床に接していることを必ず確認して下さい。
  - ④最後に扉上部を持って、前後左右に揺すって本体が外れないか確認して下さい。
5. 取り付けの場所の強度を確認して下さい。(壁面が弱い場合はご使用頂けません。また、壁紙などが剥がれたり、壁面がたわんだり、へこんだりする場合がありますのでご注意下さい。)
6. ストープなどの火の近く、雨ざらしになるような場所には取り付けしないで下さい。
7. 本製品のそばに踏み台になるようなものを置かないで下さい。
8. 本製品にぶら下がったり、寄りかかったり、よじ登ったりしないで下さい。またさせないで下さい。
9. 本製品の扉の格子部・支柱と扉の隙間・本体と壁面の隙間にお子様の手や足を入れないようにご注意下さい。
10. 保護者の方は、本製品を使用している中、お子様の動作状況には十分注意をして下さい。
11. ダブルロックは必ずかけて下さい。また、ロックをかける時は扉が閉まっていることを必ず確認して下さい。
12. 本製品の取付により、壁や壁紙が破損する場合があります。そのような危険性がある場合は取付を中止して下さい。
13. 本製品を開閉する時は、近くにお子様がいなくても確認してから行って下さい。お子様の手や指を挟む危険があります。
14. 本製品は自動で扉が閉まるようになっていますが、出入りした後は扉が確実に閉まっているかを必ず確認しダブルロックをかけて下さい。
15. 長時間使用による部品等の劣化・破損などの恐れがあります。その場合はただちに使用を中止して下さい。
16. 使用状況により調節ボルトが緩んでくる場合があります。本製品がしっかりと固定されているかを常に確認し、必要に応じて調節ボルトを締め直して下さい。
17. 本製品を改造してのご使用や部品の代用は破損や事故の原因となりますのでおやめ下さい。

## 2 部品の名称



1. 扉
2. 本体支柱
3. 追加フレーム (×2)
4. ダブルロック
5. ベースストッパー
6. 調節ボルト (×4)

※広がっていますが不良品ではありません。



※取り付け前は支柱の上部が開いていますが不良品ではありません。取り付け後は閉じた状態になります。

※支柱の上部が開いている分、サイズが少し大きくなっております。取付にくい場合には支柱の上部を内側へ押さえながら取り付けて下さい。

〈その他の付属品〉



石膏釘キット  
×8 セット



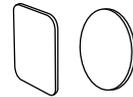
階段用補助  
キャップ×4 個



補助  
キャップ×4 個



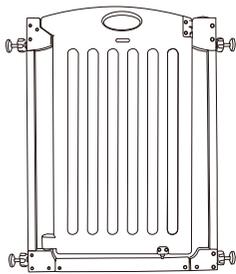
ネジ×8 本



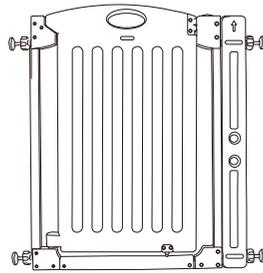
両面テープ  
×各 4 枚

## 3 取付サイズ

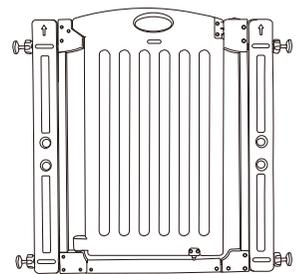
使用場所の内寸に合わせて、追加フレームをご使用下さい。



本体のみ  
68~77 cm



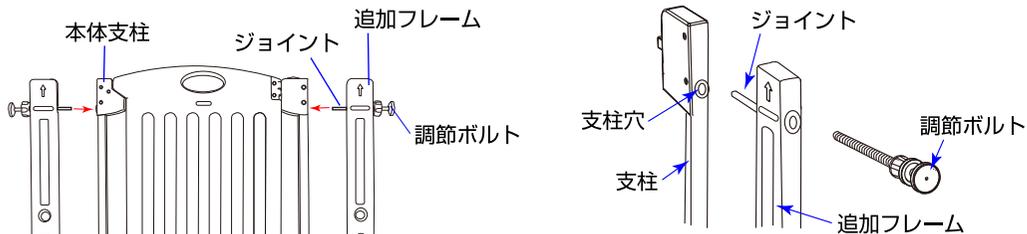
本体 + 追加フレーム 1 枚  
77~85 cm



本体 + 追加フレーム 2 枚  
85~93 cm

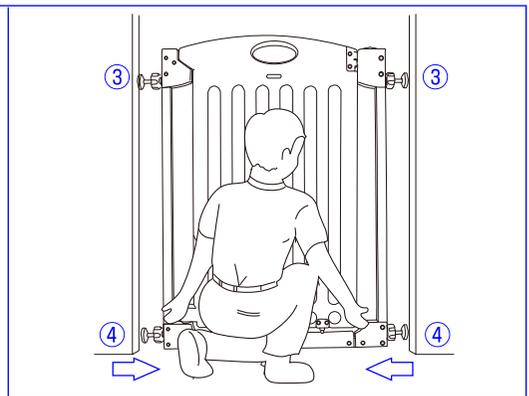
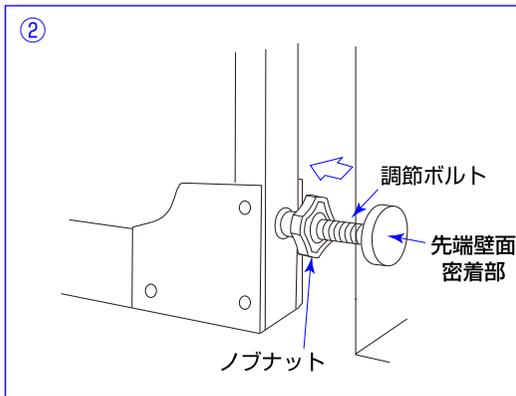
## 4 取付方法

①

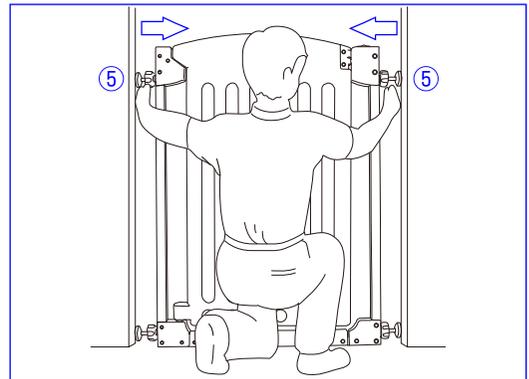


①追加フレームに付いているジョイントを支柱穴上下に差し込み、調節ボルトを追加フレームの上下にの穴に差し込んで下さい。(取り付ける幅によって追加フレームを使用しない場合もあります。)

(2)



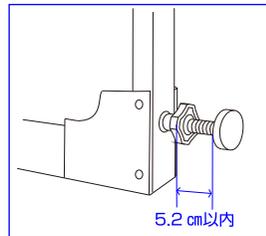
- ② 調節ボルトのノブナットを回し調節ボルトを伸ばすことにより、左右につっぱりゲートが固定されます。
- ③ 取り付ける場所にゲートをセットして上側の調節ボルトを倒れない程度に軽く締めつけて下さい。
- ④ 下側の調節ボルトを締めつけて下さい。
- ⑤ 上側をしっかりと締めつけて下さい。



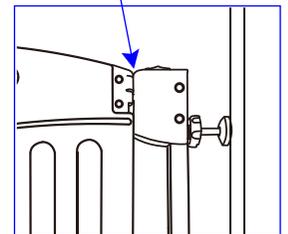
※ロック部の扉部と支柱部の隙間は 2 mm 以内になるように調節して下さい。隙間が広すぎるとロックがかからなくなります。

※ゲートを前後に揺すり、ぐらつきがないか確認して下さい。

※本体にはボルトを受けのナットは付いていません。調節ボルトは本体穴あるいは支柱穴に差し込むだけです。後はノブナットを回転すると、先端壁面密着部が外側にせり出していきます。



**注意** 扉部と支柱部の隙間は 2 mm 以内になるように締めつけて下さい。



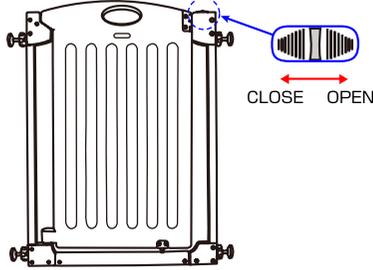
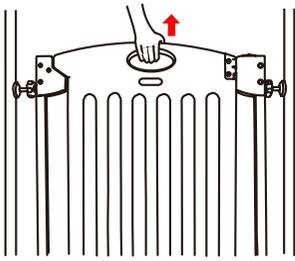
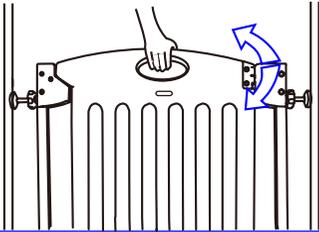
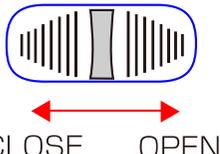
**注意** 時調節ボルトの長さが 5 cm 以内になるように取り付けて下さい。

**注意** 斜めに取り付けますと外れやすくなりますので、取り付け面に対して本体が直角に当たるように取り付けして下さい。  
壁面が綿壁のような表面の弱い壁の場合取り付けができません。  
壁紙がはがれる場合があります。新築のご家庭の場合は特にご注意ください。

**注意** 支柱は床に対して垂直になるように注意して取り付けして下さい。特に扉側の支柱は確実に垂直に取り付けて下さい。また、前後に対しても垂直に取り付けて下さい。片側が勢いよく閉まったり、片側が自動で閉まらなかったりという不具合の原因になります。

※取り付け場所に幅木がある場合、(幅木の高さが 2 cm 以上 5.8 cm 未満) 製品をしっかりと取り付けできない場合がございます。その場合使用を中止して下さい。

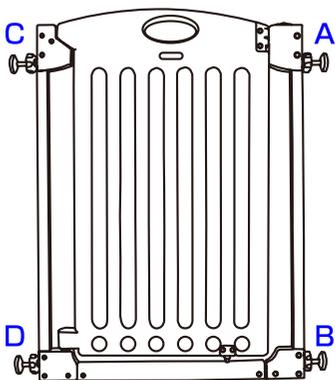
## 5 扉の開き方・ダブルロック

<p>① 扉を開ける時はロック受け上部にあるダブルロックを解除して下さい。</p> 	<p>② 取っ手を握って扉を少し持ち上げて開けて下さい。</p> 
<p>③ 扉は両側に開くことができます。扉から手を離すと自動で扉は閉まります。</p> 	<p>④ 扉を閉めている時はダブルロックをかけて下さい。 ※ダブルロックをかけている時は、扉は持ち上がりませんので扉は開きません。</p> 

**注意** 扉は自動で閉まるように設計してありますが、取付場所により、自動で閉まらない場合があります。出入りする場合は必ず扉が完全に閉まったことを確認して下さい。

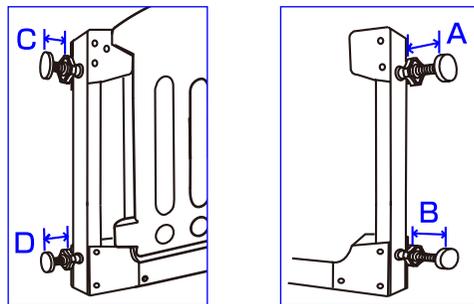
**扉がオートクローズしにくい時に試して下さい。**

●本製品を取り付けた後、扉が戻りにくい場合は、下記を参考にして下さい。



**※扉を床面に対して垂直に設置することが必要です。**

下記拡大図のように、ABのボルトの長さを長めに、CDのボルトの長さを短めに調整することにより、床面に対して垂直に取り付けられるようになります。



※長く使っていますと扉が自動で閉まらなくなる場合があります。その場合は、再度扉の垂直調節をして頂くと共に、扉の根元にホームセンターなどで市販されている潤滑油（シリコン）等を注して頂ければ、スムーズに開閉するようになります。

※上図の調整により、扉が床面に対して垂直の状態を保って下さい。扉が閉まる時に、一度行き過ぎてから戻ってくる場合があります。これは閉まる時に大きな音がしないように工夫したもので、不具合ではありませんのでご理解下さい。

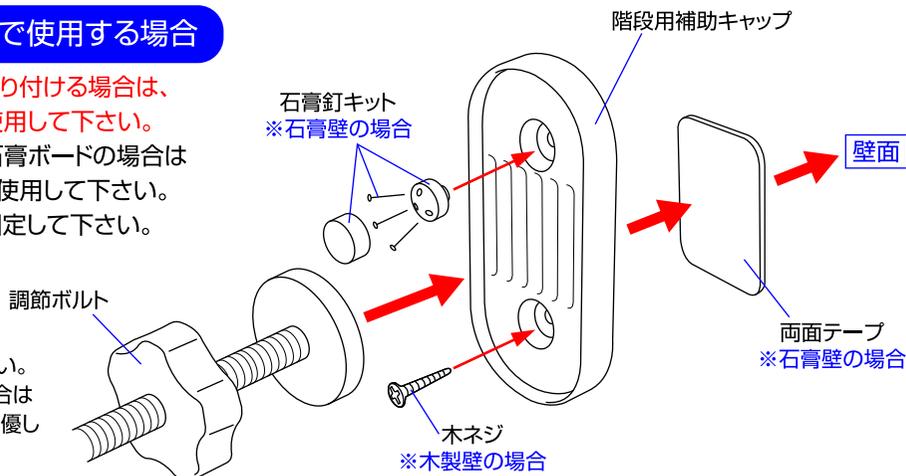
※本説明書に記載されているイラストは、操作方法や仕組み等をわかりやすく説明するために実物とは多少異なることがあります。  
※開発・改良のため、予告なく仕様を変更するばいがあります。

## 6 補助キャップの使用法

### 階段上・段差の降り口で使用する場合

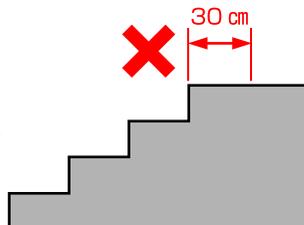
階段上部、段差の降り口に取り付ける場合は、**階段用補助キャップ**を必ず使用して下さい。  
階段上補助キャップは壁が石膏ボードの場合は両面テープ+石膏釘キットを使用して下さい。  
壁が木製の場合、木ネジで固定して下さい。

※ハンマーと当て板を用意して下さい。  
石膏釘キットの釘を打ち付ける場合は当て板を釘の頭に当てハンマーで優しく打ち付けて下さい。



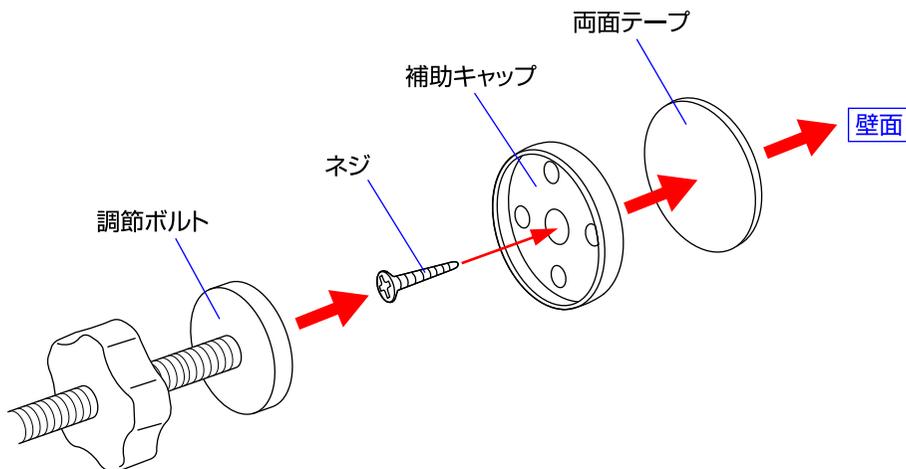
### ⚠ 注意

階段上で取り付ける場合、階段の降り口から30 cm以内は**取付禁止**ですのでご注意ください。



### 取付をしっかりと行う場合

取り付けをしっかりと行いたい方は、両面テープと補助キャップをネジで壁に取り付けてから、調節ボルトの先端を補助キャップにはめて下さい。両面テープかネジ、どちらか一つでも可能です。



### ⚠ 注意

1. 取り付ける壁面が弱い場合は、壁がへこんだり、抜けたりする恐れがありますのでご注意ください。
2. 階段上補助キャップ・補助キャップを使用すると壁に汚れ、傷が付きます。
3. 階段上補助キャップ・補助キャップを使用すると取付サイズが少し変わります。

# 保証書

〈保証規定〉 ○本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

1. 正常なご使用状態において製造上の不備により故障及び損傷した場合は、お買い上げ日から保証期間内、無料にて修理致します。
2. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。
  - ・ 不適当な使用、取扱いや改造による故障及び損傷の場合
  - ・ 災害、事故等による故障及び損傷の場合
  - ・ 本保証書の提示がない場合
  - ・ 本保証書にお買い上げの年月日の記載がない場合
  - ・ お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷の場合
  - ・ 消耗部品が消耗し、取り替えを要する場合
  - ・ 本保証書を紛失した場合
3. 次のような場合は、保証期間内であっても修理できない場合があります。
  - ・ 製造中止の製品で、部品の在庫がなくなった場合
  - ・ 不正改造による修理不能になった場合

品番・品名	63701 階段上で使えるゲート(ホワイト)	<input type="checkbox"/>	保証期間 お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)
	63703 階段上で使えるゲート(ブラウン)	<input type="checkbox"/>	
お客様	お名前	お買い上げ日 年 月 日	
	ご住所	TEL	

※お客様の正常な使用状態において、万一故障及び損傷した場合には上記記載の保証規定に基づき修理させて頂きま  
すので、お買い上げの販売店へ連絡して下さい。

※本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄 について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。  
◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

**KATOJI**

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322  
受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)